

質問者	通告 9 番 2 番 田中 正彦 議員	通告時間 30 分 答弁者 町 長
質問事項	公園行政の今後の方向性について	
要 旨	<p>第 6 次総合計画を策定するにあたり実施された町民アンケートでは、重要度が高く、満足度が低い施策として、「公園・緑地の整備、有効活用」があり、最優先で改善すべき施策といえる。また、都市公園法が改正され、公園をより柔軟かつ多面的に活用できるようになり、実際に公園の新しいスタイルを模索する動きが日本各地で起きている。</p> <p>そこで、町における公園行政について、以下のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第 5 次総合計画・第 4 次実施計画の施策にある「公園の整備・管理・活用」において、3 つの事業を挙げているが、いままでの進捗状況と事業の成果、反省について。 2 公園政策課題の P D C A サイクル化による成果・反省を踏まえ、今後上記 3 事業を次期総合計画における実施計画の中ではどの様に位置づけるのか。また、子供の遊び場としての公園が欲しいなどの要望が多数出されていたが、どう応えていこうとしているのか。 3 町が管理する公園が 11 か所ある。その有体は住民ニーズや要望とかけ離れた状況である。どの様な考え方を持って公園化したのか、そのコンセプトは。 4 平成 29 年に「都市緑地法」と「都市公園法」の改正があった。地方自治体の裁量幅が広がったが、その事と町が進める今後の公園づくりにどう関わってくるのか。 5 最近の公園づくりをみると新しい考え方を導入する自治体が増えている。例えば「パークマネジメント」手法を採り入れて既存公園を再整備する自治体が増えている。町にその考えはあるか。 	